

会 議 録

1 会議名

令和7年度第2回大島区地域協議会

2 議題（公開）

1 自主的な審議

(1) 大島区の地域活性化に向けた取組について

2 その他

(1) 令和7年度第3回地域協議会の開催日について

3 開催日時

令和7年5月20日（火）午後6時30分から7時30分まで

4 開催場所

大島コミュニティプラザ 2階 市民活動室1

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：高野会長、岩野副会長、飯田委員、牛田委員、中原委員、中村委員、布施委員、丸山委員、本山委員
- ・事務局：大島区総合事務所 佐々木所長、本山次長、武田市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ 高橋班長、梅澤主任

8 発言の内容

【高野会長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・本日の会議録の確認は、布施委員にお願いする。
- ・自主的な審議（1）大島区の地域活性化に向けた取組について、事務局に説明を求める。

【梅澤主任】

- ・資料1及び参考資料に沿って自主的審議事項の決め方、今後の流れ、本日のグループワークの進め方を説明。

【高野会長】

- ・自主的審議（1）大島区の地域活性化に向けた取組の説明について、質疑を求めらな
- ・事務局の説明のとおり、グループワークを行う。グループ分けは第1回地域協議会と同様。Aグループは、会長の私と牛田委員、中村委員、本山委員、記録係として梅澤主任、Bグループは、岩野副会長、飯田委員、中原委員、布施委員、丸山委員、記録係として高橋班長とする。
- ・グループワークは、午後7時20分までを目途に行う。
(グループワーク)

【高野会長】

- ・自主的審議事項として協議する項目と理由を発表していただく。

【牛田委員】

- ・Aグループでは、いろいろなところで人手不足が発生しているというところに注目をし、それを何とかしたいという意見が出た。前回、Bグループで仕事をするとこ
- ・仕事があれば住んでも良いという人がいるということ。人手不足のところと、仕事が
- ・仕事があれば大島にいても良いという人をつなぐような仕組みを、検討していくのが
- ・道普請にしても、空き家の管理にしても、その労力をボランティアではなく、仕事として成り立つような仕組みを検討したり、関連団体と協議していくこと
- ・で、人手不足を解消していく。

【飯田委員】

- ・Bグループでは3点に絞り込んだ。
- ・公園の整備。理由として、高齢者が話す場を確保するため。また、公園に使えない遊具がそのままにしてあるため、大変見栄えが悪く、公園として機能していない。大島町内会にある農村公園でお花見ができたという意見もあった。
- ・菖蒲高原ややすらぎの森のキャンプ場の整備。最近キャンプブームなので、整備すれば、お客さんもたくさん来てくれるのではないかと。

- ・旧大島中学校の利活用について。せっかく良いグラウンドや校舎があるのに、活用できていない。このまま廃れていくのが寂しい。廃校活用の事例があるので、旧大島中学校に企業のサテライトオフィスが入ったらよいのではないかという意見があった。

【高野会長】

- ・大島区の特徴をいかして、皆さんから検討していただき、各団体や市に協力をお願いするところまでまとめられるように、次回につなげていく。
- ・その他事項（1）令和7年度第3回地域協議会の開催日について、6月17日（火）午後6時30分から大島コミュニティプラザで開催することとしてよいか。
（「はい」の声）
- ・ほかに発言を求めるもなし。
- ・それでは、以上をもって第2回地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-594-3101（内線63）

E-mail：oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。